

平成27年度行政評価シート【個表】

平成 27 年 6 月 23 日

評価対象事業		評価者	保険年金課長	持田 浩史
健福-46 障害者医療助成事業		<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務	主管課 保険年金課 関連課 障害者福祉課	
総合計画上の位置付け	分野	健康福祉	施策の方針	地域生活の支援サービス

1 事業の目的

対象	療育手帳A1～B1、身体障害者手帳1～3級と4級の一部、精神障害者保健福祉手帳の1～2級を持つ障害者等
意図	障害者の医療費を助成することにより、障害者の保健の向上に寄与し、福祉の増進を図るため。
効果	常時医療を必要とする多くの障害者の経済的負担を緩和し、医療を受けやすい環境を醸成する。

2 平成26年度に実施した事業の概要

療育手帳A1～B1、身体障害者手帳1～3級と4級の一部、精神障害者保健福祉手帳1～2級を持つ障害者等（一部所得制限あり・65歳以上新規障害除外）に、食事療養標準負担額及び生活療養標準負担額を除く健康保険自己負担分を全額助成した。
--

3 事業費等基礎データ

人口等のデータ	データ区分	27年度当初予算	データ区分	26年度決算	備考
	人口	177,243人	人口	177,464人	
世帯数	80,676世帯	世帯数	80,368世帯		
事業の対象者数	4,620人	事業の対象者数	4,618人		
運営資源状況	当初予算(千円)	750,889	決算値(千円)	719,782	
	国県支出金	122,389	国県支出金	130,221	
	地方債	0	地方債	0	
	その他	88,065	その他	92,392	
	一般財源	540,435	一般財源	497,169	
事業経費運営	人員配置数	1.5	人員配置数	1.5	
	人件費(千円)	11,828	人件費(千円)	11,410	
	総事業費(千円)	762,717	総事業費(千円)	731,192	
市民1人当りの経費(円)	4,303	市民1人当りの経費(円)	4,120		
対象者1人当りの経費(円)	165,090	対象者1人当りの経費(円)	158,335		

4 評価結果

※「効率性」「妥当性」「有効性」「公平性」「協働」については、プルダウンで選択。

平成26年度事業実施にあたっての課題	継続した医療費の適正化確保。	
課題解決のために行った平成26年度の取組	医療費適正化確保のため、社会保険診療報酬支払基金への審査支払の委託や、対象者の見直しを検討	<input type="checkbox"/> 解決 <input type="checkbox"/> 一部解決 <input checked="" type="checkbox"/> 未解決
未解決の課題 新たな課題	継続した医療費の適正化確保。	

効率性	事業費に削減余地はないか	1. ある
	関連・類似事業との統合はできないか	3. 統合できない
妥当性	事業の実施に対する市民ニーズはあるか	3. 変わらずにある
	事業の廃止・休止による市民生活への影響は大きい	3. 廃止・休止による影響は大きくある
有効性	事業の成果は得られているか	2. 成果は概ね出ているが、更なる努力は必要である
	事業の上位施策に向けた貢献度は大きい	3. 事業の方向性や手法は概ね適切であり、一定程度貢献している
公平性	受益者負担は公正・公平か	△. 負担未導入 △-1. 今は受益者負担を求めているが、今後、負担の導入を検討する必要がある
	協働	市民等と協働して事業を展開しているか △. 協働未実施 協働実施済の場合のパートナー

事業内容の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> a: 事業内容を見直す → <input type="checkbox"/> b: 事業内容は現状通りとする <input type="checkbox"/> c: 事業を休止又は廃止する <input type="checkbox"/> d: 他事業と統合し、本事業は廃止する →	見直しの種類 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input checked="" type="checkbox"/> その他	見直しの内容 医療費適正化確保のため、社会保険診療報酬支払基金への審査支払の委託や、対象者の見直しを行うとともに、市民の利便性の向上を図る。
	事業へ統合		
予算規模の方向性	<input type="checkbox"/> A: 予算規模を拡大する <input checked="" type="checkbox"/> B: 予算規模は現状維持とする <input type="checkbox"/> C: 予算規模を縮小する	事業内容・予算規模の方向性設定の理由	規則改正による対象者の見直しを行うことによって扶助費は減少する可能性があるが、医療費の適正化確保のため審査支払の委託を行うことにより、手数料の増加が見込まれる為、予算規模は現状維持とする。
総評	65歳以上の新規障害者の除外及び所得制限の導入により、対象者の見直しを行っているが、社会的背景から精神疾患を患う市民の増加に伴い対象者数の減少は見込まれない。今後は医療費適正化を確保することにより将来にわたる安定的かつ継続的な運営を図る。		

○ 他市比較・ベンチマーク(県内外自治体や民間団体との比較値)

比較事項	中度身体障害者を対象								
団体名	鎌倉市	藤沢市	茅ヶ崎市	平塚市	小田原市	横須賀市	葉山町	逗子市	三浦市
他市実績	○	○	×	○	×	×	×	×	×
比較事項	中度知的障害者を対象								
団体名	鎌倉市	藤沢市	茅ヶ崎市	平塚市	小田原市	横須賀市	葉山町	逗子市	三浦市
他市実績	○	○	×	○	×	×	×	×	×
比較事項	精神2級障害者を対象								
団体名	鎌倉市	藤沢市	茅ヶ崎市	平塚市	小田原市	横須賀市	葉山町	逗子市	三浦市
他市実績	○	○	×	×	×	×	×	×	×
当該事業実施に伴う他市比較に関する考え方	県補助対象外となる上記比較事項について、鎌倉市では現在助成対象としているが、今後も県内他市町村現状を把握に努め、制度の見直しを図っていく。								

◎ 事業実施に係る指標

指標の内容		単位		指標の傾向		備考	
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31
	目標値						
	実績値						
	達成率						
指標の内容		単位		指標の傾向		備考	
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31
	目標値						
	実績値						
	達成率						
指標の内容		単位		指標の傾向		備考	
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31
	目標値						
	実績値						
	達成率						
指標の内容		単位		指標の傾向		備考	
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31
	目標値						
	実績値						
	達成率						
指標の内容		単位		指標の傾向		備考	
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31
	目標値						
	実績値						
	達成率						
当該事業実施に伴う指標の推移に関する考え方							

● 事業に関する特記事項

<input type="checkbox"/> 第3期基本計画前期実施計画重点事業	<input type="checkbox"/> 19節で予算措置している補助金が含まれる事業
--	---